

本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況と事業の評価について

1 策定の目的

少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、将来にわたって活力ある社会を実現するため、人口減少の克服と地方創生に重点を置く計画として策定するものです。

2 策定の概要

現行の本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」といいます。)は、出生率の改善・向上及び若い世代の転出抑制・転入促進による人口減少の抑制を計画課題とし、【しごと】、【ひと】、【まち】、【魅力創造】の4つの基本戦略の下、45の個別施策、107の具体的事業から構成されています。

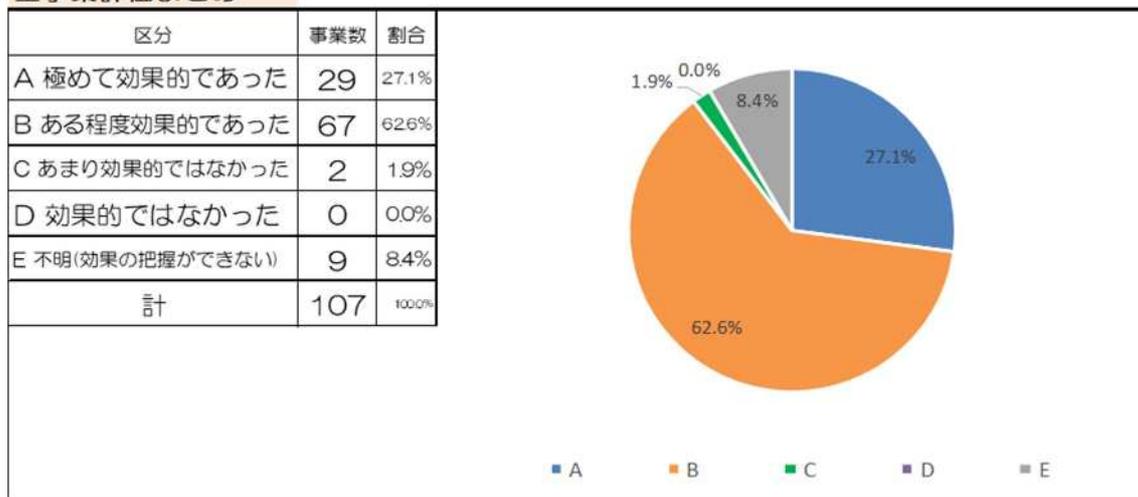
3 数値目標の進捗状況と事業の評価について

総合戦略では、「しごと」、「ひと」、「まち」、「魅力創造」の4つの基本戦略に対する数値目標を設定するとともに、個別施策についても、それぞれ客観的な重要業績評価指標(KPI)を設定しており、令和3年度はどのくらい迫れたのか、また、事業の効果はどのくらいあったと考えるかをPDCA サイクルにより進捗管理しています。

今年度は、各部局で前年度の事業実績等に基づき事業評価を行い、市長を本部長、各部長を本部員とする「本庄市まち・ひと・しごと創生本部会議」を開催し、総合戦略の検証及び評価を行いました。

4つの基本戦略に掲げる107の事業について、「極めて効果的」、「ある程度効果的」とする評価はあわせて8割を超える結果となりました。国の総合戦略でも記述している「継続は力なり」とし、目標に向けて改善しつつ取組を行っていく必要がございます。

全事業評価まとめ



本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策体系図

目標 課題 基本戦略 主要施策 個別施策



基本戦略Ⅰ 「活力ある地域で、企業と働く人がともに輝けるまち」

製造業従業者数 (単位:人) 出典: 工業統計調査 (令和元年より総務省・経済産業省の共同実施) 1年毎
経済センサス (総務省・経済産業省) 5年毎

	H26	H27	H28	H29	H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4 (目標)
	7,147	7,124	—	7,091	7,430	7,431	7,129	未公表	7,507

商業 (卸売業・小売業) 従業者数 (単位:人) 出典: (～H30) 商業統計調査 (経済産業省)、経済センサス (総務省・経済産業省) 5年毎

	H26	H27	H28 (基準値)	H29	H30	R1	R2	R3 (目標)	R4
	5,685	—	6,067	—	—	—	R3発表予定	6,115	—

農業産出額 (推計) (単位:億円) 出典: 市町村別農業産出額 (農林水産省) 1年毎

	H26	H27	H28	H29 (基準値)	H30	R1	R2	R3	R4 (目標)
	88.1	94.2	99.7	95.4	83.0	108.3	109.7	→	100.4

基本戦略Ⅱ 「若い世代の希望をかなえる、誰もが活躍できるまち」

合計特殊出生率 出典: 出生数は厚生労働省「人口動態統計」の母の年齢別出生数、女性人口は「1月1日現在の住民基本台帳による15歳から49歳までの日本人女性人口」により算出

	H26	H27	H28	H29	H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4 (目標)
	1.22	1.29	1.28	1.26	1.38	1.29 (概数)	1.13 (概数)	1.29 (概数)	1.40

年少人口 (0～14歳) 数 (単位:人) 出典: 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数 (総務省) ※R4 (目標) の値を上回ることを目標としています。

	H26	H27	H28	H29	H30	R1 (基準値)	R2	R3	R4 (目標)
	10,094	9,878	9,670	9,527	9,403	9,241	9,182	8,993	8,883

基本戦略Ⅲ 「持続可能で安心した暮らしができるまち」

20～39歳の純移動者数 (単位:人) 出典: 住民基本台帳人口移動報告 (総務省) 1年毎 ※平成29年以前は外国人を含まない数値

	H26	H27	H28	H29	H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4 (目標値)
	-58	-187	-43	-148	-70	65	-93	108	0

基本戦略Ⅳ 「誰もが知っていて、訪れたい、住み続けたいまち」

観光入込客数 (単位:人) 出典: 観光入込客統計 (観光庁) 1年毎

	H26	H27	H28	H29	H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4 (目標値)
	613,712	656,834	700,187	701,119	722,771	723,998	362,408	398,585	750,000

住みよさランキング 出典: 都市データバック (東洋経済新報社) 1年毎

	H26	H27	H28	H29	H30	R1 (基準値)	R2	R3	R4 (目標値)
	—	県内8位	県内8位	県内9位	県内20位	県内4位	県内7位	県内3位	県内1位